

7月 15-21 日

[詩編 63-65 編](#)

[108 番の歌](#)と祈り | 開会の言葉 (1 分) 星 延宏 | 阿部 直生

神の言葉の宝

1. 「あなたの揺るぎない愛は命よりも価値がある」 (10 分) 長谷川 瑛一

神との良い関係は命よりも価値がある。(詩 63:3。塔 01 10/15 15-16 ページ 17-18 節)

エホバの揺るぎない愛について思い巡らすと感謝が深まる。(詩 63:6。塔研 19.12 28 ページ 4 節。塔 15 10/15 24 ページ 7 節)

エホバの揺るぎない愛への感謝が深まると、エホバを喜んで賛美したいという気持ちになる。(詩 63:4, 5。塔 09 7/15 16 ページ 6 節)



家族の崇拜でやってみよう エホバがどのように揺るぎない愛を示してくださっているかを話し合う。

2. 宝石を探し出す (10 分) 田中 慶一

詩 64:3 彼らは舌を剣のように研ぎ、残酷な言葉を矢のように放とうとする。

この聖句から、積極的な言葉を語る大切さについて何が学べるか。

(塔 07 11/15 15 ページ 6 節) 建物を破壊するのは、新しいものを建てるよりもはるかに簡単です。打ち壊すことと築き上げることに関するこの原則は、話すことにも当てはまります。わたしたちはみな不完全で、欠点や弱点があります。ソロモン王が述べたとおり、「常に善を行なって罪をおかすことのない義なる者は、地にひとりもない」のです。(伝道の書 7:20) 他人の欠点を見つけて辛辣な言葉でその人を“打ち壊す”のに努力は要りません。(詩編 64:2-4) 一方、いつでも積極的な事を語るには鍛錬が必要です。(エホバに倣い、仲間に対してその人の良い点を見る習慣を身に着けたい)

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。(講話/詩 63:3) 例え永遠の命が与えられてもエホバとの親密な関係を持てなければその生活がむなしいものになることから、私たちに真の平安や幸福を齎してくれる神との良い関係を大切に、日々強化していく大切さを再認識させられた。

3. 聖書朗読 (4分) 詩 63:1-64:10 (教励 第12課) 田中 克彦

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 石原 里佳 愛込 3-4 枝並 真菜

(2分) 家から家で。外国語を話す人に会う。(愛込 レッスン3 ポイント4)

5. 会話を始める 中田 由美 愛込 2-4 長谷川 裕美子

(2分) 日常生活で。聖書について話す前に会話が終わる。(愛込 レッスン2 ポイント4)

6. 会話を始める 伊藤 本子 愛込 1-5 柴田 さつき

(3分) 公共エリア伝道。相手がどんなことに興味を持っているかを知るようにする。再びエホバの証人とコンタクトを取れるよう助ける。(愛込 レッスン1 ポイント5)

7. 信じていることを説明する 水品 由美子 愛込 4-3 田島 智子

(4分) 実演。イ質 51 話題:「興味がない」と言っているのに、また来るのはなぜですか。(愛込 レッスン4 ポイント3)

クリスチャンとして生活する

154 番の歌

8. どのように神への愛を示せるか (15分) 討議。伊藤 勇一

エホバは「揺るぎない愛に満ち」ています。(詩 86:15 エホバ、あなたは憐れみ深く、思いやり(*慈しみ)がある神です。すぐに怒らず、揺るぎない愛に満ち、常に信頼でき(*真実を語り)ます) 「揺るぎない愛」とは、対象から離れることなく一貫して支持する、変わらない深い愛情のことです。エホバは人類全体に愛を示していますが、ご自分と固い絆を持っている人たちだけに「揺るぎない愛」を示します。(詩 33:18 エホバの目は神を畏れる人に向けられている。神から揺るぎない愛を示されるのを待つ人に: 63:3 あなたの揺るぎない愛は命よりも価値がある。私はあなたをたたえる。ヨハ 3:16 神は、自分の独り子を与えるほどに人類を愛したのです。そのようにして、独り子に信仰を抱く人が皆、滅ぼされないで永遠の命を受けられるようにしました。使徒 14:17 それでも、善いことを行って、ご自分のことを明らかにしていました。天からの雨と実りの季節を与え、食物を豊かに供給して人々の心を喜びで満たしたのです) エホバの揺るぎない愛に対する感謝を表すために、私たちもエホバへの愛を示すことができます。どのようにでしょうか。「人々を弟子と[する]」ことを含め、神のおきてを守ることによってです。(マタ 28:19 それで、行って、全ての国の人々を弟子としなさい。父と子と聖なる力の名によってバプテスマを施し。ヨハ 5:3 神を愛するとは、神のおきてを守ることです。神のおきては重荷ではありません)

「宣教で決して絶えない愛を表しましょう」の[動画を再生する](#)。次の質問をする。

愛はどのように良い知らせを伝える力になりますか。



- **疲れている時**：疲れ切ってはいいないので、エホバに奉仕に行かせてくださいとお願いし、力をいただいて奉仕に参加したら、関心者と会えた。



- **反対に遭う時**：パパも昔あんな風に追い返していた。乱暴な家庭で育ったからパパもずいぶん悪かった。（なぜ変わったか？）仲の良かった友だちが死んでその週末にエホバの証人が尋ねてきた。その日は聞いてみようと思った。それが真理の素晴らしいところ。どんな人でも変化することができる。だから伝道に行ける。



- **日常生活で**：もう直ぐ結婚するが、結婚生活を続けることに不安を抱えている店員に証言しコンタクトカードを渡す。いつでも証言できるようにいつでもコンタクトカードを携帯して愛を表わしている。

9. 会衆の聖書研究（30分） 徹 12章 14-20節 有田 悟 朗読：長谷川 貴史

閉会の言葉（3分） | [79番の歌](#)と祈り 浮田 蒼